

平成30年4月15日

鶴沼橋町内会会員 各位

鶴沼橋町内会

会長 萩野谷 信二

平成30年度鶴沼橋町内会定期総会議事録

- 日時 : 平成30年(西暦2018年)4月15日(日) 19:00~20:20
- 場所 : 鶴沼橋町内会館2階
- 出席者 : 実出席者数 計23名
委任状提出者数 計503名
- 司会進行: 萩野谷信二 副会長
- 定足数の確認: 総会出席者23名、委任状提出503名、合計526名、会員総数1,110名(世帯)であることから、会則第18条の要件(会員総数の4分の1の出席)を満たし、総会の成立を確認した。
- 開会 : 会則の規定に基づき、栗原副会長(会長に事故あるときの会長代理の規定による)が、議長となり開会を宣言した。
- 議事録署名人: 議長は、会則の定めに基づき、本総会の議事録署名人を議場に諮ったところ、萩野谷副会長(当時)及び赤岡信子副会長が選任された。
- 代表者挨拶: 栗原会長代理

議案審議:

1. 第1号議案 平成29年度事業報告の件

萩野谷副会長より平成29年度事業報告がなされ、議場に諮ったところ、全会一致にて承認された。

2. 第2号議案 平成29年決算報告及び会計監査報告の件

萩野谷副会長及び小石会計より平成29年度決算報告がなされた。平成29年度の特記事項として、過年度分の一部決算修正(現金主義から発生主義への変更)および会計ソフト開発会社からの助言に基づく前年度繰越金への建物評価額の算入、また、祭礼関係は従来別会計となっていたが、当年度から一般会計に計上することにした旨説明がなされた。

次いで、監事を代表して畑中監事から監査報告がなされた。

(主な意見)

- ・損益計算書への建物の評価額の算入は違和感がある。

議長は、上記意見等を踏まえ、議場に諮ったところ、全会一致にて承認された。

3. 第3号議案 平成30年度町内会役員選出の件

萩野谷副会長より平成30年度町内会役員名簿(案)について説明がなされ、議場に諮ったところ、全会一致にて承認された。

4. 第4号議案 平成30年度事業計画の件

萩野谷会長より平成30年度事業計画(案)について説明がなされ、全会一致にて承認された。

特記事項:

従来は、防犯と防災は同一勘定としていたが、今後は分離し、防災関係を強化することとした。そのため防災倉庫の増設に伴う緊急対応備品の充実、安否確認訓練の実施、組合員の把握等に重点を置く。

5. 第5号議案 町内会費の値下げと平成30年度収支予算の件

小石会計より、町内会館建設費用借入金返済完了により、町内会費を現行月額300円から250円に値下げしたい旨、及び平成30年度収支予算(案)について説明がなされ、議場に諮ったところ、全会一致にて承認された。

(主な意見)

- ・現在組合員総数は、1110人(世帯)ということであるが、加入率はどの程度か？ 実態を把握する必要があるのではないか。特に65歳以上の高齢者など。
- ・祭礼関係(山車)の修繕引当を計上する必要はないのか。

閉会： 以上をもって議題の全てを終了した旨、議長より報告がなされ、本総会の閉会を宣言した。

ここに、議事の経過の要領及び結果を証するため、会則の定めにより本議事録を作成し、議長及び議事録署名人は以下に記名押印する。

平成30年4月15日

議長 鶴沼橋町内会 会長代理

栗原 義夫



議事録署名人

鶴沼橋町内会 副会長
(現会長)

萩野谷 信二



鶴沼橋町内会 副会長

赤岡 信子

